



「夏休み校内作品展」を行いました。

4日(水)~5日(木)の2日間、「夏休み校内作品展」を開催しました。保護者の皆様には、お迎えの時間等を利用し、子どもたちの作品を鑑賞していただきました。ありがとうございました。

展示作品を見てみると、子どもたちが作品一つひとつを丁寧に仕上げている、工作物にしても発表資料にしても力作の作品が多かったです。「水沢町を元気にするブドウ栽培」「備えよう、考えよう、尊い命を守るため、大規模災害四日市市の準備と対策」

「認知症ってなあに?」といった研究発表作品があり、水沢地区の課題や社会問題に関心を持って取り組んだ子もいました。きれいな模様や細やかな立体作品もあって、「時間をかけて作ったんだろうなあ」と感じました。

作品一つ一つを見て、夏休みの作品制作には、お忙しい中、保護者の皆様がしっかりと子どもに関わっていただいた様子が感じ取れました。何気ないひと時の関わりかもしれませんが、子どもたちはそんな保護者の姿を嬉しく思っていたに違いありません。2学期は運動会、修学旅行、社会見学、校外学習、授業参観+文化祭等、多くの行事が控えています。お忙しいとは思いますが、子どもたちへの丁寧な関わりを、引き続きよろしくをお願いします。



第2回避難訓練を行いました。

9月5日(木)、1限目に避難訓練を行いました。今回は『震度5強から6弱の地震の発生により給食室から出火した』という想定でした。地震が起きたら「本棚テレビ等倒れてきそうな物から離れる」「窓や蛍光灯、ドア等、ガラス使用の物から離れる」「落ちてきた物から頭部を保護する」といったことが大切です。第1回避難訓練の反省から『私語なく避難する』ことも訓練の重点課題でした。



今回の訓練では、各教室で2列に並び、「おさない・走らない・しゃべらない・もどらない」の約束を守り、迅速に一次避難場所の運動場南側へと移動している子どもたちの姿がありました。避難開始から、わずか2分40秒で最後の点呼を済ませることができ、1学期の訓練と同様、スムーズに避難することができました。

2024年(令和6年)1月1日16時10分に、能登半島地震と呼ばれる珠洲市内を震源とするマグニチュード7.6と推定される地震が発生しました。また、同年8月8日16時43分には、宮崎県の日向灘を震源とするマグニチュード7.1と推定される地震が発生しました。この地震の発生に伴って、南海トラフ地震の想定震源域では、大規模地震の発生可能性が平常時に比べて相対的に高まっていると考えられたことから、同日19時15分に南海トラフ地震(駿河湾から静岡県の内陸部を想定震源域とするマグニチュード8クラスの地震)臨時情報(巨大地震注意)が発表されたことは記憶に新しいところです。

東海地方においては、南海トラフ地震の切迫性が高まっていると言われています。今日のように、いつ地震が来てもスムーズに動けるように、子どもたち、教職員共に命を守ることを第一に、意識して避難できればと思います。

令和6年「秋の交通安全運動」が始まります。

【期間】令和6年9月21日(土)~9月30日(月) ※9月30日(月)は「交通事故死ゼロを目指す日」

- 【運動の重点】(1) 反射材用品等の着用推進や安全な横断方法の実践などによる歩行者の交通事故防止
(2) 夕暮れ時以降の早めのライト点灯やハイビームの活用促進と飲酒運転等の根絶
(3) 自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

水沢地区の道路は見通しもよく、自動車がスピードを上げがちです。昨年、自転車のヘルメット着用も努力義務化されました。特に交差点やヘルメットを着用していない交通死亡事故の事案が多く報告されています。自分の命は自分で守るという意識を持って、「自転車に乗るときはヘルメットをかぶる」「とびださない」の徹底を、ご家庭でもお願いします。

令和7年度就学援助の申請について

9月2日(月)に Home&School で保護者の皆様宛にお知らせ文が配布されていますが、「令和7年度就学援助の申請」の提出締切が10月31日(木)となっています。継続される方も毎年申請することが必要となっています。申請をお忘れにならないように、再度 Home&School 等で内容のご確認をお願いします。申請をされる保護者の方は、担任等を通じ一度本校まで連絡をお願いします。申請書類をお渡します。

(文責 北住 昌文)